|  |
| --- |
| **コロナ禍による学生支援、私大支援に関するアンケート調査用紙** |

◆学校法人名・大学名

◆回答者氏名・ご職名

　　　　　　※本調査結果を活用する際には、大学が所在する都道府県および学校種（大学・短大・高専）、回答者のご職名のみを公開し、学校名および回答者ご芳名は一切公開いたしません。

**A．学生への支援について**

問１．今年４月以降、顕著になった学生の授業料など学費減免を求める声に対して、どのような感想をお持ちですか。お選びください（複数回答可）。

①　学生の思いは理解できる。

②　授業料の趣旨や大学の立場が理解されておらず残念である。

③　学費の軽減は政府に要求すべきものと考える

問２．学生のアルバイト収入減少などの経済的困難や、オンライン授業実施などに対応するための様々な学生支援に伴う支出状況ついて、お聞かせください。

支出総額：（約　　　　　　　　　　円）

学生一人当たりで計算すると：（約　　　　　　　　円）

**B．政府が実施している学生支援策について**

問１．**学生支援緊急給付金**について

（１）文科省は6項目に及ぶ申請要件を示した上で、各大学の判断で弾力的に運用するよう通知しましたが、貴大学ではこの申請要件をそのまま適用しましたか。

①　適用した　　　②　弾力的に運用した

③　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

（２）留学生については、成績要件・出席要件が付されていましたが、それについてどのようにお考えですか。

①　理解できる　　　②　問題がある

③　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

（３）差し支えなければ、貴学の執行状況（第1次、第2次推薦）を教えてください。

◆第1次推薦

＊貴大学の推薦枠（　　　　　　　　）円

＊申請した学生数（　　　　　　　　）人、うち留学生（　　　　）人

＊大学から日本学生支援機構への推薦数

20万円の推薦者数（　　　　）人　うち留学生数（　　　）人、総額（　　　　　　）円

10万円の推薦者数（　　　　）人　うち留学生数（　　　）人、総額（　　　　　　）円

◆第2次推薦

＊貴大学の推薦枠（　　　　　　　　）円

＊申請した学生数（　　　　　　　　）人、うち留学生（　　　）人

＊大学から日本学生支援機構への推薦数

20万円の推薦者数（　　　　）人　うち留学生数（　　　）人、総額（　　　　　　）円

10万円の推薦者数（　　　　）人　うち留学生数（　　　）人、総額（　　　　　　）円

（４）緊急給付金への過不足感、公平感などについて教えてください（複数回答可）。

①　不足感はなかった　　　②　推薦枠が足りなかった　　③　申請要件が厳しすぎる

④　推薦枠が余ってしまった　　　⑤　文科省の説明が不十分

⑥　その他、お感じになったことを自由にお書きください。

問２．**授業料減免事業**について

（１）政府の第2次補正予算で「困窮学生に対する授業料減免等の緊急支援」として、各私大が授業料減免を実施した場合、３分の２まで補助することになっていますが、申請しましたか（する予定ですか）。

①　はい　　　　　　②　いいえ

（２） ②の場合、上限３分の２補助であることが、障害になりましたか

①　はい　　　　　　②　いいえ

（３）日本私立大学連盟が今年6月に公表した「政策パッケージ」において、私立大学生への国の経済的支援は、これまでのような「機関補助」ではなく「個人補助」として明確に位置付ける必要があるとの考えを示しています。私立大学生の授業料減免事業についてどのようにお考えでしょうか。

①　従来のどおり機関補助である経常費補助として復活すべき

②　経常費補助とは別枠の個人補助として行うべき

③　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

問３．**高等教育の修学支援新制度**について、教えてください。

（１）支援対象になる学生は何人いますか。また、その全学生に占める割合はどのくらいですか。

　　　＊対象学生数（　　　　　　）人

　　　＊全学生に占める割合（約　　　　）％

（２）コロナ禍による家計急変によって、追加的に新制度の対象となった学生は何人いますか。

＊人数（　　　　　　）人

（３）文科省は、コロナ禍により「適格認定の学業成績の基準」の弾力的取扱いを通知していますが、貴大学では基準を見直しましたか。見直した場合は、具体的にどのように見直したかお教えください。

　　　①　見直した

　　　②　見直していない

問４．**遠隔授業環境整備**に対する政府の支援について

今回、「大学等における遠隔授業活用推進事業（仮称）」として、第1次補正・第2次補正予算で合計100億円が措置されました。そのうち私大は74億円で、2分の１を上限とする補助となっています。

（１）遠隔授業環境の整備のための経費はどのくらい支出しましたか。（約　　　　　　　）円

（２）支出額に対する国からの支援は何％ぐらいになると見込んでいますか。（約　　　　）％

問５．感染予防のための施設整備費として、国立大学には46憶円（一校当たり5350万円）が措置されましたが、私立大学に対する予算措置はされていません。6月以降、一部対面授業の再開や学内の感染予防対策（パーテーションの設置、消毒液の確保など）に多くの費用が必要になっています。

（１）こうした政府の対応に対してどうお考えでしょうか。

①　理解できる（その理由　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

②　不当である

　　③　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

（２）貴学の感染予防の施設整備にかかった金額を教えてください。（約　　　　　　　　円）

問６．来年度政府予算に向けて文科省の概算要求づくりが始まります。政府の私立大学生に対する支援、私立大学に対する補助の在り方について、率直なご意見をお聞かせください。

以上です。ご協力に感謝申し上げます。